



'To acknowledge the duty that accompanies every right'  
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

# THE OSAKA CENTENNIAL

G/O OSAKA YMCA  
 1-5-6 TOSABORI, NISHIKU,  
 OSAKA, JAPAN

2020年7月 No.458  
 Chartered July 20, 1982

主 題 Y's THEME (2020~20)	クラブ役員 Officers
センテナルクラブ会長 : 『共に考え、共に歩む』 国際会長 : 『命の川を信じよう』 アジア太平洋地域会長 : 『変化をもたらそう』 西日本区理事 : 『Let's do it now!』 中西部部長 : 『ワイズの力を信じて、自ら行動しよう』	会 長 : 中村 茂高 副会長 : 三浦 直之 書 記 : 大村 肇 ドライバー : 大村 肇 会 計 : 岡本 剛介 メネット会長 : — YMCA 連絡職員 : 長尾 聡

## Biblical Message of July

あなたがたは、わたしの試練のあいだ、わたしと一緒に最後まで忍んでくれた人たちである。

(ルカによる福音書 22 章 28 節)

## 二つの命題

中村 茂高

なんと、私はマンション管理組合の理事長のくじを引き当ててしまいました。2年前に引っ越してきたばかりです。このマンションは私たちのクラブと同じ1982年に建てられたもので、その偶然にも驚きました。現在、住居者の高齢化は進み、建物も老朽しており、あちこち補修しなければならぬ箇所がいっぱいあり、6月の総会で長期修繕計画が決まりました。前任者からは「ここで踏ん張ってください。よろしく」と笑顔で言われました。これまで1年交替の理事長は、さまざまな問題を先送りにし、そのツケが私に回ってきたのです。若い人は仕事で忙しく、防火管理者も私が引き受けなければならない状況です。大規模改修工事がさ来年辺りに予定され、「何かどっか私たちのクラブと似てるな」とのんきなことを言っている場合ではありません。

人はそれぞれ様々な命題を人生の中で突きつけられます。そこから逃げるわけにはいきません。時間軸の中で、結ばれた二つの不思議な縁。私は今期、クラブの会長とマンションの理事長、どちらも頑張らせていただきます。

## July Club Meeting

### 『Kick-off/EMC-MC』

#### 7月第1例会

- 日 時：2020年7月15日(水) 18:30~20:30  
 場 所：ホテルグランヴィア大阪  
 司 会：三浦 直之 君
- |                   |             |
|-------------------|-------------|
| 1. 開会             | 中村 茂高 会長    |
| 2. ワイズソング         | 一同          |
| 3. 聖句朗読           | 石津 雅人 君     |
| 4. ゲスト・ビジター紹介     | 中村 茂高 会長    |
| 5. 強調月間           | 中村 茂高 会長    |
| 6. 晚餐             | 一同          |
| 7. 中西部部長方針        | 吉田 由美 部長    |
| 8. 総会             | 議長 中村 茂高 会長 |
| ・会長方針スピーチ         | 中村 茂高 会長    |
| ・会計報告(決算、予算)      | 岡本剛介 君      |
| ・日程、スケジュールなど      | 中村 茂高 会長    |
| 9. ショートスピーチ       | 全員          |
| 10. 連絡・報告・ニュース    | 各メンバーから     |
| 11. お誕生日祝い/ニコニコ献金 | 一同          |
| 12. 閉会            | 中村 茂高 会長    |

お誕生日：坂本千春メネット

#### 7月第2例会

日時：2020年7月22日(水) 19:00~20:30  
 ZOOMによるweb会議を行います。

6月	種 別	第1例会	第2例会	BF ポイント	ニコニコ献金
在籍会員 17名	メ ン	0名	11名	6月 0g	6月 0円
例会出席 11名	メネット	0名	2名	現 金 0円	
うちメーキャップ	ビジター	0名	0名	累 計	
0名	グ ス ト	0名	0名	切 手 204g	累 計： 73,200円
出席率 64.7%	合 計	0名	13名	現 金 0円	ホーグソ：1,500円

## 【今月の聖句】

この聖句はイエスキリストが十字架に掛けられる前夜に弟子たちに向けられた激励と祝福です。そして今、新型コロナウイルス禍の只中であって「いのちを守る」という人類共通の課題に取り組んでいる私たちに向けられた言葉ではないでしょうか。ワイズメンとして共に励ましあい、この試練と一緒に勝利していきましょう。

(聖句選/コメント：石津 雅人)

## Going Global: JICA 最近事情 その32 “青年海外協力隊”

谷川 寛

「青年海外協力隊」の名前は、どこかでお聞きになったことがあると思います。母体の JICA よりも「青年海外協力隊」の名前の方が知られているかもしれません。JICA が実施する海外ボランティア派遣制度です。Japan Overseas Cooperation Volunteers と呼ばれ、日本政府の開発援助の一つです。コミュニティー開発、教員補助、スポーツ指導員、農業指導、など多種多様の活動を派遣された国々で行っています。現在までに90カ国、計 46,000 名の青年が派遣されました。

今回の新型コロナウイルスのパンデミックを機に大半の青年たちが一時日本に帰国しています。彼らは派遣された国々で、現地の殊に若い人々と接して、素晴らしい働きをしていました。急に今年になって新型コロナウイルスの世界的大流行から、帰国を余儀なくされました。後ろ髪を引かれる思いで帰ってきています。目下、オンラインで、自分の派遣されていた国々の若者と連絡を取りあっています。現地の子供たちの顔を見ると、1日でも早く現地に帰りたそうです。青年たちが現地に赴任して分かったことは、自分の祖国についての多くの質問を受け、疑問点が湧いて来ました。もっと日本について、学んでおくべき点が多々あるそうです。

今回の一時帰国を機会に、彼らの間で、日本の歴史、教育、社会、経済などを勉強したいというニーズが高まっています。青年海外協力隊の皆さんは全国に散らばっており、彼らを対象にリモートでのオンライン授業の可能性を目下検討中です。私が本来担当している JICA の海外から研修生対象のコースは、目下、開店休業です。海外からの渡航者受け入れがストップしており、新規授業開始は秋以降にずれ込みそうです。

## 6月ランチ会

と き：2020年6月21日(日) 正午~13:30  
と ころ：ホテルグランヴィア大阪 20F

2月の藤原ワイズを偲ぶ会以来、6月まで例会がコロナの影響で中止になり、久しぶりに集まったランチの会。ホテル側の配慮でソーシャルディスタンスを取りながら、近況報告など楽しい会話をしました。

**大村 肇** ランチ会にて 8名の皆様と久しぶりにお会いでき、楽しい時間を過ごす事が出来ました。早く通常の例会が出来る事を願っています。

**坂本 哲朗** 私は平日の例会に出席できなくて申し訳ございません。今日は日曜日の集まりで久しぶりに皆さんとお会いでき、とても有意義な時間を過ごすことができました。

**坂本 千春** 久しぶりにクラブのメンバーにお会いできてうれしかったです。グランヴィアの食事ができて、少しずつ日常を取り戻せる事に期待しています。

**芝田 光雄** 4カ月ぶりにメンバーの方々にお会い出来、ランチをいただきながら、離れての会話がはずみ近況報告 etc 楽しいランチ会でした。来月からは正常のY's活動が出来る様に祈念致します。

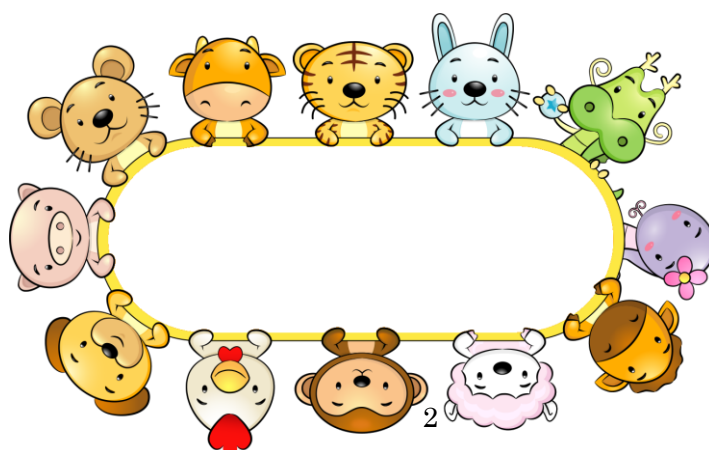
**谷川 寛** 久しぶりに8名のワイズ、メネットと再会できてよかったです。昼食会で来るのも良いと思います。

**何 早林** 久しぶりにクラブの皆様にお会い出来て嬉しかったです。これからもランチ例会、リモート例会など出来たらいいですね。

**山中 秀男** 久しぶりの会合なつかしく且つそれぞれにコロナ対策で苦労された様子をうかがう事が出来ました。

谷川さんの「もともとワイズの会合はランチ会だった」という事実には驚きました。平日のランチで会合を済ませ、それぞれの仕事にもどったということでした。

(中村 茂高)



カメラにメモリーカード不調のため、  
これでご勘弁ください。

## 第2例会報告 (web会議)

とき：2020年6月24日19:00~20:30

出席：石津、大村、岡本、芝田、坂本哲、坂本千、谷川、長尾、中村茂、三浦、山田、山中秀、山中ち 13名

zoomによる初めてのweb会議。たくさんのメンバーが参加。音声、映像が出ない、無料版のため40分で一旦切れるなど、多少の混乱はあったが、途中参加、退出もできるなど、今後、ますます利用価値があると思われる。

〈協議内容〉

1. 7月第1例会 7/15(水)18:30~20:30

ホテルグランヴィア大阪

(内容)中西部部長訪問/総会/全員のショートスピーチ

2. 7月第2例会 7/22(水)19:00~20:30

zoomによるweb会議

〈検討事項〉

3. 落語会の未精算の件 大村、芝田さんから、まだチケットの返金ができているが、7月中にはなんとか精算報告ができるようにしたい。落語会については、コロナの状況を見て、小規模でもできればと考えているとのこと。

4. ファミリーコンサート 11/14大阪YMCA会館で開催を予定していたが、コロナの影響で一旦中止、様子を見て開催。

5. 今後の例会について コロナ対策として、第1例会は比較的三密を防げる日曜のランチに、第2例会をweb会議で検討する。特に第1例会の日曜は、教会員に配慮をし、昼の遅い時間で調整。

6. コロナ募金 西日本区やYMCAがコロナ募金を始めたが、募金の用途について十分検討の上、協力する方がよいだろうとの意見が出た。

〈その他〉

7. チャリティーランについて 大阪YMCAの長尾さんから、開催が決定した。表コミとしても参加を検討中とのこと。クラブでは表コミとIHSを支援しているが、今後調整しながら進める。

## YMCA ニュース

・土佐堀会館1階ロビーにサーマルカメラを設置しました。モニターも設置しており、体温がその場で確認できるようになりました。37.5度を超える体温の方が通ると表示が赤くなり、警報音が鳴ります。

・7月よりIHSが通常授業を再開します。それに伴い表コミも下校時間を通常に戻します。

・7月16日(木)今年も安全の日を迎えます。20日、21日には安全教育研究会を行います。

テーマ「新型コロナウイルス理解と感染防止の取り組みについて」

講師 齋藤中哉先生

一般社団法人The Honolulu Academy of Medicine 代表理事/大阪YMCAアンバサダー

大阪YMCA 長尾 聡

## 後記

コロナにより、私たちの生活はもとより、ワイズの活動も大きく変わりました。このコロナに対し、どのように向き合い、共存していくかが大きな課題です。大阪YMCAは入り口には、アルコール消毒、サーマルカメラの導入、入館証の提示、館内のゾーニング、エレベーター内の押しボタンカバー、さらに床の立つ位置足マーク、今もテレマークの併用と、ここまでしなければならぬのかと驚きますが、1人の感染者も出さないというYMCAの強い決意が感じられます。

先日の第2例会のweb会議では、このような例会の仕方もあるのだろうか、とても新鮮に思えました。施設に入った山田さんが参加できたことは、何よりもうれしかったですし、今後、例会の参加の仕方も工夫ができそうです。

私たちはこれから何をすればよいのか、第2例会でも、コロナによる支援はどうかという声もありました。ワイズ募金や、YMCAのポジティブネット募金、また大阪YMCAも留学生に対する募金を検討中のことですが、私たちも細々とながらも支援をしていきたいものです。

Shige